

泰明だより



Taimei・令和4・10

泰明小ホームページ

<http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第381号

中央区銀座五丁目1-13

Tel 03(3571)1765

Fax 03(3571)0672

『世界の中の一人』

校長 浮津 健史

2学期に入っても暑い日が続き、熱中症予防のため、校庭遊び中止を表す赤いコーンを見て、残念がっている子どもたちがたくさんいました。暑い日の合間をぬって、10月1日に行われる体育学習発表会に向けた練習が校庭でも行われています。

4年生が環境教育、SDGsの一環で、銀座ユニクロ店の協力のもと衣類を回収し、難民の方々に届ける活動をはじめています。全校朝会の時に、4年生の代表児童が、活動の意義等の説明をしっかりとしてくれました。その中では、届ける相手として戦争等で自分の国を離れることになった「難民」について説明するとともに、戦争を思い起こさせるようなデザインや模様洋服を集めることができないことを説明してくれました。ただ自分が着られなくなった洋服をもったいないから誰かに届ける活動ではなく、世界には様々な理由で苦しい生活を送っている子どもがいることに改めて気づく機会にもなりました。

このような活動を通じながら、自分の国はもちろんのこと、いろいろな国のことにも興味をもち、世界の一員としての気持ちの芽生えになってくれればと思います。



校長相談日 10月11日(火) 9時～14時

10月のカレンダー

このマークはセカンドバッグ登校日です。

| | | | |
|----|---|---------------|--|
| 1 | 土 | | 体育学習発表会 (給食あり5時間授業) |
| 2 | 日 | | |
| 3 | 月 | | 振替休業日 |
| 4 | 火 | 泰明読書 | お弁当持参(給食なし) |
| 5 | 水 | | 学年活動(5) |
| 6 | 木 | | 5時間授業 オータムスクール インド大使館見学(4) |
| 7 | 金 | 泰明読書 泰明タイム | 安全指導 |
| 8 | 土 | | |
| 9 | 日 | | |
| 10 | 月 | | スポーツの日 |
| 11 | 火 | 泰明読書 泰明タイム | みゆき通り清掃 ユニクロ回収(4) |
| 12 | 水 | | 4時間授業 まち探検(2) ユニクロ回収(4) |
| 13 | 木 | | 5時間授業 オータムスクール まち探検(2) |
| 14 | 金 | 泰明読書 泰明タイム | 本栖移動教室前健診(6) |
| 15 | 土 | | |
| 16 | 日 | | |
| 17 | 月 | 講話 | 本栖移動教室始(6) |
| 18 | 火 | 泰明読書 | |
| 19 | 水 | | 本栖移動教室終(6) |
| 20 | 木 | | 5時間授業 オータムスクール 巡回平和展始 日比谷公園(1) 避難訓練 |
| 21 | 金 | 保健講話 | 画廊巡り(3) |
| 22 | 土 | | |
| 23 | 日 | | |
| 24 | 月 | 講話 学級代表任命式 | 委員会活動(後期) 読書週間始 |
| 25 | 火 | 泰明読書 | センター教室(4) |
| 26 | 水 | | (2~6年)6時間授業 りぷりんと セーフティ教室(4) |
| 27 | 木 | | 5時間授業 オータムスクール 校外学習(2) |
| 28 | 金 | 泰明読書 泰明タイム | 通知表配布 たてわり班集会 |
| 29 | 土 | | |
| 30 | 日 | | |
| 31 | 月 | 講話 | クラブ活動 お話美術館(3) |

算数少人数指導の取組

算数少人数担当 瀧山 広美

本校では基礎学力の定着、個に応じたきめ細かな指導の充実と一人一人の学力の確実な向上を目指し、全学年で算数の少人数指導を行っています。算数は学習内容の系統性があり、既習事項を活用しながら学習を積み重ねていく教科といわれます。

算数少人数の利点は、学級の枠を越えた集団で習熟の状況に応じた指導ができることがあります。少人数集団の中で、発展的な学習に取り組むこと、発表したり質問したりする相互交流の機会が増やせること、また、苦手意識をもっている児童にとっては、「前よりも発言できた、説明できた、考えがノートに書けた。」という経験や自信につながられる等が挙げられます。今後もこれまでの少人数指導の成果を生かしながら、子どもたちの学ぶ力が高められるよう授業改善に努め、指導を行っていきたいと考えています。

学校 2022 年レガシー

オリンピックパラリンピック教育担当
笠原健作

東京オリンピック・パラリンピックが終了して1年が経ちました。オリンピック・パラリンピック教育は「大会後、さらにその先でも活躍するために必要な力を身に付ける」「人生の糧となるようなかけがえのないレガシーを心と体に残す」ことを目的として進められてきました。レガシーとは、世代から世代へと受け継ぐモノやコトを意味します。

本校では、一校一國運動である「インドとの交流活動」、総合的な学習の時間における「障がい者理解教育」と「銀座の街探検」、「体育活動の充実」が学校 2022 年レガシーになります。特に、インドとの交流活動につきまして、体育学習発表会で4年生によるインド舞踊を披露致します。オリンピック・パラリンピック教育で得たものをレガシーとして、今後の教育活動に生かして参りたいと思います。

「銀座まち探検」に向けて

第2学年主任 伊藤 雅行

2年生の生活科では、学校周辺の地域を散策して、その様子や色々な店・施設があることを学んでいきます。「こんなこと見つけたよ。」など、友達と話し合いながら気付く（発見する）楽しさを共有していきます。

1学期には学級単位で銀座地域を散策しました。道中では色々な建物を指さしながら気付いたことを口々に話し、教室に戻ってから付箋に幾つも書き留めて地図にまとめました。

そして2学期の学習「もっとなかよしまちたんけん」の学習では、小グループで探検を行います。地域の方々や保護者の方のご尽力により、今年度は全17か所の店舗施設の方が学習活動にご協力くださることになりました。今、子供たちはグループに分かれて、探検の準備をすすめています。本校ならではの「銀座まち探検」を存分に楽しんでほしいと思います。